

給食だより6月号

令和7年5月30日
平井南小学校
校長岡田盛雄
栄養士



だんだんと蒸し暑く感じる季節となりました。6月は運動会があり、練習で体の疲れがたまりやすくなる時期です。体調をくずさないように、日々の生活や生活リズムに気を付けていきましょう。

「食育」で生きる力を育もう

生きていく上で欠かすことのできない「食べること」。生涯にわたって健康で心豊かに暮らしていくためには、子どもの頃から、食に関する知識を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことが重要です。毎年6月は国が定める「食育月間」です。よりよい食生活を目指して、できることから取り組んでみませんか？

◆「食育基本法」では、『子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくためには、何よりも「食」が重要である』と明記され、食育を『生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの』と位置付けています。



本校で行っている食育の例



- ・野菜のさやむき、皮むき体験（グリンピース、そら豆など）
 - ・給食時間の放送（旬の食べ物や郷土料理等紹介）
 - ・朝学習を活用食育指導（各学年に合わせた内容）
- ★今年度はランチルーム給食を予定しています。

本校での衛生管理について

多くの児童の命に関わるものであるだけに、衛生管理を徹底しています。細菌やウイルスの汚染を防ぐために調理時間、調理法、食材料の取り扱い、給食室の施設・設備等に十分な配慮をしています



(調理従事者の個人衛生)

- ・毎朝の健康をチェックする。…体調がよくない職員は調理に従事しません。
- ・家族の体調不良時にも注意する。…家族に下痢、嘔吐の症状がないか確認します。
- ・普段から生力キなどを食べることを控える。(ノロウイルスの感染リスクが高いため。)
- ・手洗い、手袋の着用を徹底する。…調理加熱後の食品は素手で触りません。
- ・トイレの清掃・消毒を徹底する。…トイレはノロウイルスの汚染源になります。学校には調理従事者専用のトイレがあり、調理終了後、毎日清掃しています。